

一般社団法人精神障害者地域生活支援とうきょう会議
運営委員会 議事録

期日：2013年7月16日（火）

時間：19:00～21:00

場所：すぎなみ151

司会：鈴木卓郎 記録：丹菊敏貴

参加者：理事4名中3名、監事2名中2名、運営委員13名中5名、
センター部会 名、会員 名 計10名

理事（出席者は氏名の前に○）							
○	鈴木 卓郎	○	金川 洋輔		近藤 淳	○	半田 佳子
監事							
○	小見山 政男	○	佐藤 あゆみ				
運営委員							
○	東 貴宏	○	今村 まゆら	○	亀山 元		小宮山 郁夫
	斎藤 隆彦	○	佐藤 有紗		佐野 澄子		瀬川 聖美
	田中 直樹	○	丹菊 敏貴		西根 博貴		蓮沼 和音
	樋口 勝						
センター部会からの参加							
会員の参加							

1. 項目：平成25年度通常総会の振り返り

担当：事務局 丹菊敏貴

【意見】

(1) 総会

当日、総会議案書をお持ちで無い方もいたようです。基本的には、事前に配布している議案書をお持ちいただけることを期待していますが、当日配布用の議案書の予備も必要かもしれません。

他団体によっては、当日配布用の議案書は有料で配布しているところもあるようです。今後検討が必要です。

今回は、予定時間よりも早く議事が終了したので、その余った時間を活用して、会員側からの意見を聞く枠をとってもよかったかもしれません。

(2) 総会企画研修

参加者総数 110 人、内、会員 103 人 非会員 7 人

現在、研修部会でアンケート集計中です。

(3) 総会議事録

議事録の様式は、これまで逐語的な記録を作っていましたが、基本的には決議の結果を記録する他、議案毎に意見が出されたものについては、その要旨を合わせて記録し、議案の説明については、改めて記述する必要はないと考えられるので、今総会の議事録からそのように整理したほうがよいと思います。

【結論】

総会当日の議案書の配布については、次回の総会準備の際改めて確認をすることになりました。今回の総会案内で、事前に配布した議案書を持参いただく旨の注意書きを記載していなかったため、次回の総会案内には、事前に配布する議案書を総会当日持参いただくようお願い文を記載することになりました。

議事録の様式については、上記意見の通りに整えることで確認されました。

2. 項目：東京都における精神障害者共同作業所・グループホーム・支援センターの成り立ち（歴史）に関する研究企画と、その成果物として本を発刊することの検討

担当：東貴宏

【要旨】

職親制度しかなかったころに作業所の立ち上げを行った方々から聞き取りを行い、テープ起こしをして、研究成果として本を発刊するところまで持っていったらよい。

研究チームを新たに組んで取り組んでもよいと思う。

今年度は事業事例研修会等で、基礎知識の整理・習得に努め、本格的な取組みにつなげてゆくの
がよいと考えられる。

研究・出版に費用がかかることも考えられるが、みずほ財団等の助成金などを活用しつつ実施したい。年度途中での予算支出が必要になる場合は、理事会にて補正予算の検討をお願いする他、来年度には新たな活動として予算化することも視野に入れて取組むことが考えられる。

【検討の概要】

【結論】

今年度から取り組んでゆくことで承認されました。

3. 項目：東京厚生信用組が障害福祉事業所への融資等でお役に立ちたいとのことで、一度運営委員会で説明をしてもらうことについて

担当：近藤淳

【要旨】

東京厚生信用組合から、社会貢献事業の一環として、障害福祉事業所を対象とした融資活動についてご説明をする機会をいただけないかとの問合せをいただいています。

事業所によっては、共同作業所時代から、つなぎ資金の貸付などで東京厚生信用組合から融資を受けたことがあるところもあります。

給付事業等の新事業の立上げでは、事業開始から事業収入が得られるまでの運営資金が問題になるので、当会の会員事業所にとっても、有益な情報になろうかと考えられます。

【検討の概要】

【結論】

次回の運営委員会に来ていただき、お話を聞くことで承認されました。

4. 項目：会費徴収事務

担当:事務局 丹菊敏貴

【要旨】

会費徴収事務を進めてゆきます。8月中に会費の請求書を会員の皆様に発送できるように手配をする予定です。

運営が法人に移りましたので、定款の定め通り、過去2年度分の会費が未納になっている社員（会員）については、理事会における社員資格喪失の承認手続きを経て、社員資格が喪失される旨、

案内を同封することにいたします。

会費徴収事務の印刷・封入・発送業務は、事務局で適切な事業所を選定して、お願いすることでよいか確認をお願いします。

【検討の概要】

【結論】

上記内容で手続を進めることが確認されました。

5. 項目：社員（会員）の入退会手続の確認

担当:事務局 丹菊敏貴

【要旨】

運営が法人に移り、入会手続については、理事会の承認事項となります。事務局から、理事会に入会希望者について承認申請を行い、承認手続きを行って頂きます。

【意見】

他団体ではやっていることですが、当会でも、入退会があったときは、会報に入退会した会員の氏名あるいは名称を掲載したほうがよいと考えます。

【結論】

入会について、理事会の承認事項であることが改めて確認されました。

入退会情報は、会報に掲載することが確認されました。

6. 項目：事務局の補強

担当:事務局 丹菊敏貴

【要旨】

法人に運営が移り、事務局の補強が必要です。少しずつ整備をしたいと考えます。

【結論】

亀山さんが、事務局員として協力してゆくことになりました。

7. その他（各部会報告・連絡等）

◆相談支援従事者研修事業

7月22日募集開始の予定

9月14日が第1日の研修

今年度 会員 20,000円 非会員 30,000円

◆小規模作業所法内化総合推進事業

◆東京都自立支援協議会

◆東部ブロック

◆スポーツ企画部会

◆広報部会

◆研修部会

◆調査部会

◆センター部会

8月29日 18:00 から池田会館

現任研修締め切りは7月29日になっています。申し込み忘れのないようご注意ください。

国分寺市の機関相談支援センターが行う研修があり、センター部会に限定して募集をかけています。

◆都精民協担当

(1) 精神保健福祉連絡会の日程

日時：2013年8月21日 18:15

場所：東社協会議室（飯田橋セントラルプラザ12階）

(2) 精神保健福祉連絡会ニュースレター原稿

精神保健福祉連絡会のニュースレター用に、各団体の活動状況に関する記事を7月31日締め切りで提出することになっています。800字～1000字。主に総会の報告を原稿にすることになります。

◆その他

次回の運営委員会

日時：8月27日（火）19：00～

場所：すぎなみ151

以上